見本

推　薦　書

令和　　　年　　　月　　　日

　産業医科大学長　殿

　推薦者（所属）

　　　　（職名）

〔自署・押印のこと〕（氏名）　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞

* ○○○君（氏、先生）は、……………

見本

クリップで

　綴じること

　ホッチキスは

　不可

教 員 個 人 調 書

　　　　　　　　　（1）　履歴書

　　　　　　　　　（2）　教育研究業績書

氏　名　　　産　業　花　子

注）上記のとおり、教員個人調書の表紙を必ず作成のこと。

1. 表紙、②履歴書、③教育研究業績書を作成のうえ、左上端をクリップで綴じること。

ホッチキスは不可。

履歴書の記入要領

　別紙の記入例に従って、ワードプロセッサを使って作成してください。

　用紙の規格は、次のとおりとします。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| A4版  用 紙 | 上余白 | 30ｍｍ程度 | フォントサイズは10.5ポイント  　氏名の自署部分はワープロ不可 |
| 下余白 | 10ｍｍ程度 |
| 左余白 | 30ｍｍ程度 |
| 右余白 | 10ｍｍ程度 |

用紙について・・・海外からの応募の場合、お問い合わせください。

　記入にあたっての注意事項は次のとおりです。

1. 氏名等について

　　・氏名には、平仮名で、ふりがなを付けること。

　　・記入時現在における年齢を記入のこと。性別も併せて記入のこと。

　　・電話番号は日中連絡のとれるものも記入のこと。

　　・E-mailアドレスは文書添付が可能なものを記入のこと。（携帯不可）

1. 学歴について

　　・高等学校入学から記入のこと。

　　・大学は、学部名、学科名を記入のこと。

・大学院は、研究科名、専攻名、課程名を記入のこと。

・研究生等の研究歴を記入のこと。

1. 免許・資格について（免許証の写しを添付すること。）

　　・関連する専門分野に関する資格(認定番号)についても記入のこと。

1. 学位について（学位記の写しを添付すること。）

　　・修士以上の学位について、記入のこと。

* 授与された大学及び学位記番号を記入のこと。

1. 職歴について

　　・海外留学（外国の大学等で研究に従事）は、職歴欄に記入のこと。

　　　なお、外国の大学院等に在学し、博士等の学位を取得した場合は、学歴欄に記入のこと。

履　歴　書

写真添付

縦　4cm

横　3cm

さん ぎょう　 はな こ

氏名　　　産　業　 花　子

生年月日　　　昭和○○年○○月○○日（○○歳）　　女

現住所　　　〒807-8555　北九州市八幡西区医生ケ丘1-1

　　　　　　　TEL　093(603)1611

　　　　　　　携帯　080-1234-5678

E-mail　　　○○○○@○○○○

学歴

　昭和○○年　○月　　○○県○○○○高等学校入学

　平成○○年　○月　　同上卒業

　平成○○年　○月　　○○医科大学○○短期大学部看護学科入学

　平成○○年　○月　　同上卒業

　平成○○年　○月　　○○大学○○学部○○学科入学

　平成○○年　○月　　同上卒業

　平成○○年　○月　　○○大学大学院医学研究科○○学専攻修士課程入学

　平成○○年　○月　　同上修了

　平成○○年　○月　　○○大学大学院医学研究科○○学専攻博士課程入学

　平成○○年　○月　　同上修了

免許・資格

　平成○○年○○月　　第○回看護師国家試験合格　看護師免許（看護師籍登録第○○○○号）

　平成○○年○○月　　第○回保健師国家試験合格　保健師免許（保健師籍登録第○○○○号）

　平成○○年○○月　　○○教諭免許（第○○○号）

学位

　平成○○年○○月　　修士（○○学）の学位授与（○○大学　第○○号）

　平成○○年○○月　　博士（○○学）の学位授与（○○大学　甲第○○号）

職歴

　平成○○年○○月　　○○大学病院（○○科）看護師に採用

　平成○○年○○月　　同上辞職

　平成○○年○○月　　○○市衛生局○○保健所保健師に採用

　平成○○年○○月　　同上辞職

　平成○○年○○月　　○○大学　○○学部○○学科　助手に採用

　平成○○年○○月　　○○大学　○○学部非常勤講師 ( 担当 : ○○学 ) 平成○○年○○月まで

　平成○○年○○月　　○○大学　○○学部○○学科　助手　辞職

　平成○○年○○月　　○○大学　○○学部○○学科　講師に採用

　　　　　　　　　　　　　　　　　　現在に至る

所属学会及び社会における活動等

　平成○○年○○月　　日本○○学会

　平成○○年○○月　　日本○○学会雑誌編集委員会委員

　平成○○年○○月　　厚生労働省○○審議会委員（～平成○○年○○月）

賞罰

　なし

————————————————————————————————————————————————————————————————————————————————————————

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　上記のとおり相違ありません。

　　令和　　年　　月　　日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名　　　　（必ず自署し、押印のこと）　㊞

教育研究業績書の記入要領

　別紙の記入例に従って、ワードプロセッサを使って作成してください。

　用紙の規格は、次のとおりとします。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| A4版  用 紙 | 上余白 | 30ｍｍ程度 | フォントサイズは10.5ポイント  　氏名の自署部分はワープロ不可 |
| 下余白 | 10ｍｍ程度 |
| 左余白 | 30ｍｍ程度 |
| 右余白 | 10ｍｍ程度 |

用紙について・・・海外からの応募の場合、お問い合わせください。

　記入にあたっての注意事項は次のとおりです。

1. 表紙として「教育研究業績書内訳」を作成すること。
2. 以下の区分で、別葉として発表年順に記載し、それぞれ一連番号を付すこと。

学位論文には◎印を、代表論文（5編）には○印を付すこと。

また、印刷中の論文については、その旨を記入し、掲載受理証明書（写）を添付すること。

1. 教育研究業績書は、次の項目について、それぞれ別紙を用いて記入のこと。

　Ⅰ　著　書

　Ⅱ　総　説（全著者を記入すること。応募者がcorresponding author の場合は＊を付すこと。）

　Ⅲ　原　著（全著者を記入すること。応募者がcorresponding author の場合は＊を付すこと。）

　Ⅳ　報告・その他（Ⅱ・Ⅲに準ずる）

　Ⅴ　学会発表（学会発表は、全演者を記入すること。なお、発表多数の場合は主要なものについて

記入し、その他は「上記他○○回」と記入のこと。）

　Ⅵ　学術研究費の交付、特許取得など（研究課題、年度、交付機関名及び代表・分担の区別）

**※1 学会発表等の抄録は印刷されていても論文には認めません。**

**ただし、国際学会等でfull textがproceedingまたは単行本として印刷されたときは、**

**著書または総説・原著の項にも改めて含めること。**

**※2著書名（全員）、論文タイトル、雑誌名等は、それぞれ改行してください。**

**また、本人名の下にはアンダーラインを引いてください。**

**※3外国雑誌の略名は、List of Serials Indexed for Online Users**

**(National Institutes of Health, National Library of Medicine)に準じてください。**

教育研究業績書　内訳

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和　　年　　月　　日

氏　　名　　（必ず自署し、押印のこと）　㊞

Ⅰ　著　　書　　　　　○○編（うち欧文　　　　　○○編）

Ⅱ　総　　説　　　　　○○編（うち欧文　　　　　○○編）

Ⅲ　原　　著　　　　　○○編（うち欧文　　　　　○○編）

Ⅳ　報告・その他　　　○○件（うち欧文発表　　　○○件）

Ⅴ　学会発表　　　　　○○編（うち欧文発表　　　○○編）

Ⅵ　学術研究費の交付、特許取得など　　　　　　　○○件

教育研究業績書

Ⅰ　著　　書　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名　　産 業 花 子

—————————————————————————————————————————————

　1　Sangyo H :

　 Clinical nursing practice.

Community health nursing, Hundsfield H ed, Oxford Press: pp99-102, 2005

　2　浅川 二郎，産業 花子 :

　　　糖尿病患者のケア．

　　　看護学体系, 山川満監修, 看護社 : 21-28頁，2006

　3

　4

教育研究業績書

Ⅱ　総　　説　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名　　産 業 花 子

—————————————————————————————————————————————

　1　Sangyo H :

　　　Life cycle indices and issues on care for the elderly.

Journal of Population Studies 14(5): 10-17, 2004

2　産業 花子 :

　　　認知症患者の音楽療法.

臨床看護16 (4）: 46-53，2005

　3

教育研究業績書

Ⅲ　原　　著　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名　　産 業 花 子

—————————————————————————————————————————————

○1　Sangyo H, Asakawa Ｊ:

Effects of web-based training on psychological distress: A randomized

Controlled trial.

Preventive Medicine 21 (5): 296-301, 2006

2　産業 花子：

　　　　労働者における主観的健康感とレジリエンスの関連.

産業ストレス研究14 (8): 96-105，2010

◎3

教育研究業績書

Ⅳ　報告・その他　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名　　産 業 花 子

—————————————————————————————————————————————

　1

　2

　3

教育研究業績書

Ⅴ　学会発表　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名　　産 業 花 子

―――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――

　1　Sangyo H, Asakawa J :

Weekly and seasonal variation in frequencies of occurrence of sudden deaths among

　　　Japanese workers.

The 10th International Conference on Occupational Health, Seattle, USA, 2010

　2　産業 花子：

　　　地域の精神保健向上にむけた集団認知行動療法の効果.

　　　第20回　日本ストレス学会学術総会，北九州，2010

　3

教育研究業績書

Ⅵ　学術研究費の交付、特許取得など　　　　　　　　　　　　　　　　 氏　名　　産 業　花 子

—————————————————————————————————————————————

　1　科学研究費補助金　○○研究　　課題番号○○○○○○○

　　 ○○年度～○○年度

　 　 研究課題：○○○○○○○について

　2

　3

　4

　5